様式３(2020.08改)

作成日　令和　3年　2月　15日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393000092
事業所名	グルーホームさち

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、地域の盆踊りや秋祭り、周辺の清掃などに参加している。月1回の「さち市」では地元の農産物の販売や入居者の作品販売を通じて地域との交流を深めたり、高齢者施設との交流を行っている。豊田高専のボランティア学生が定期的に訪れ、清掃やレクリエーションなどの活動を行ったり、演奏会などのボランティアも受け入れていたが、コロナ禍でとどまっている。違う形での関係性構築を模索をしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	家族、区長、民生委員、包括支援センター職員の参加を得て、2か月に1回開催し活発な意見交換の場であったが、昨年4月以降、書面での開催としている。事前に電話などで意見交換をしたり書面で意見を頂いたりして、新型コロナへの対応やサービスの向上に役立てている。議事録は家族や関係者に配布している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	新型コロナウイルスの影響で担当課とは、郵送やメール、電話での情報提供などを行っている。コロナ感染状況を確認して介護相談員が訪問し、情報交換を実施た。研修等の受講は控えている。万全な対策の下で講師として研修の参加をしている。包括や連絡協議会などの会議はリモートで行っており、コロナ禍の下でも連携は維持されている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々のケアな中から、家族からは運営推推進会議や面会、行事などの折に思いや意向を聞き、会議などで共有してケアに繋げている。コロナ禍においては、ガラス越しの面会時や電話、ラインなどで意向を聞き、職員はタブレットを利用したシステムで共有して運営に活用している。毎月のホームだよりは、写真を多く掲載し、アルバム風に工夫をして、家族に届けており、家族からは好評を得ている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議については、新型コロナウイルスの影響で4月から書面での開催としている。事前に議題内容などについて電話や紙面で連絡をしたり意見交換をして議事録にまとめ、配布をしている。面会はマスク着用でガラス越しで実施したり、電話やリモート面会、タブレットや携帯など家族が対応できる方法で実施している。また、ITを率先して導入し、介護計画やケアに関する記録などタブレットを利用したシステムで職員間で共有してケアに活かしている。外出自粛が続く中、広いウッドデッキでお茶会をしたり、自然豊かなホームの周辺を散歩したり、ドライブで車窓から四季の移ろいを楽しみ、地域との関わりを忘れないように努めている。入居者と一緒にレクリエーションや食事作りにアイデアを取り入れたり工夫をして生活のメリハリや楽しみが持てるようにし、職員と共に楽しめる暮らしを大切にしている。家族から好評を得ている毎月のホームだよりをアルバム風に工夫して家族に届け、家族からはさらなる好評や期待が寄せられている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○										